横須賀市の社会的養育に関するアンケート集計結果

施設類型	施設・里親・FH		対象	施設等経験者
------	----------	--	----	--------

1 年齢など

〇現在の年齢

記述	人数	構成比
18 歳	1人	4.8%
19 歳	1人	4.8%
20 歳	4 人	19.0%
21 歳	7人	33.3%
22 歳	4 人	19.0%
23 歳	2 人	9.5%
24 歳	1人	4.8%
無回答	1人	4.8%
合計	21 人	100%

〇施設等での生活年数

選択	人数	構成比
2年	1人	4.8%
3年	2 人	9.5%
4年	2 人	9.5%
5年	1人	4.8%
6年	1人	4.8%
7.5年	2 人	9.5%
8年	1人	4.8%
9年	4 人	19.0%
16 年	3 人	14.3%
18年	2 人	9.5%
無回答	2 人	9.5%
合計	21 人	100%

2 現在の生活

1. 就業

職種	年収
接客業(コンビニ)	120~150 万円
アルバイト	200 万円
パート・アルバイト	100 万円
障害短期施設の支援員	100~200 万円
コンビニバイト	無回答
保育教諭	50 万円
せんたく場	120 万円
会社員	無回答
主婦 (パート)	100 万円
無職	_
合計	10 人

2. 就学

選択	人数	構成比
大学	2 人	18.2%
短期大学	2 人	18.2%
専門学校	4 人	36.4%
高等専門学校	0人	0%
その他*	3 人	27.3%
合計	11 人	100%

*その他の記述:

- ・能力開発センター
- 養護学校

3. その他

· 就労継続支援 B 型

※1名は就業と就学の両方を選択

3 現在の住まい

選択	人数	記述(家賃)
持ち家 (家族と 暮らしている 場合を含む)	2 人	_
賃貸	10 人	2万500円 3万2000円 4万5000円 5万円 5万3000円 5万3200円 6万2550円 7万円 7万4000円
その他	7人	グループホーム 6人 無回答 1人
無回答	2 人	
合計	21 人	_

「複数回答可」の設問については「回答人数」における「回答数」の割合を「回答率」として示します。

4 退所した施設等(複数回答可)

選択	回答数	回答率
児童養護施設	13 人	59.1%
里親	5 人	22.7%
ファミリーホーム	4 人	18.2%
その他	0人	0%

「自由記述」については1人が複数項目を回答している場合もあります。 」

5 現在の生活で、よかったこと(自由記述)

回答人数	16
------	----

記述内容

- ・自分たちが今まで経験しなかったことを経験できること 誰か(パートナー)と一緒に一生懸命支えあって生活できること
- ・仕事が楽しい。安定した生活がおくれている。
- ・早めに失敗したおかげで人生にあきらめがついたこと
- ・ある程度自由がある
- ・決められた食事を食べなくて済む。ある程度自由に過ごせる。里親とのわだかまりや衝突をしなくて済む。エアコンが自由に使えること。部屋で食事ができること。
- ・自由。婚約者ができたこと。
- ・自由
- ・自由な時間が増えた。やりたい放題やれる。
- ・自由が増えたこと
- ・一人でいる時間をそう簡単に誰にも脅かされることがない
- ・ひとりの時間が多い。やりたいことがやれる。
- ・周りのこと大人がしてくれる
- ・時々施設に遊びに行けたり、職員さんに会えること
- ・一人暮らしだから楽しい。ゆっくりできる。ファミリーホームが近くてすぐに 帰れる。
- ・衣食住が安定している
- ・パパとママがやさしいとこ

6 現在の生活で、心配に思うことや不安を感じること(自由記述)

13

記述内容

- ・私自身なかなか仕事が続かないため、相手(パートナー)に迷惑かけてしまってること
- ・今後子どもができた時のことなど
- ・金銭面が不安定になったらと思うと心配。また、入院などで大金が必要になっ たらどうしようもない。
- お金
- 自分のこと
- ・強迫性障害を、住んでいた里親で出てしまってから、ずっと引きずってしまっているので、これからまた大きく出てこないか心配
- ・親との距離感が難しい。私は親に会いたいが、親は家族があるため、見放されている感じがする。
- ・片付けないときれいにならないこと。部屋汚いこと。
- ・全部一人でやらないといけないので、大変になった(料理、洗濯、買い出しなど)
- ・寝坊したりすること。食事、買い物、が難しい。
- ・将来のこと全般
- ・過去苦しかったことが日常の中でふとした時によみがえってきてどうしてもつらいときはあるため、そのたびに頓服されている薬だよりになる。先行きの不安などもある。
- ・ 今後の進路

7 現在、何かあった時に相談できる人(複数回答可)

回答人数 20 (無回答 1)

選択	回答数	回答率	選択	回答数
			友人	5
			職場の上司や同僚	4
			親族	1
いる	17		入所していた施設の職員、里親さんやホ	9
			ームの大人	9
			各種相談機関の窓口	2
			その他*	4
いない	3	15.0%	_	-

^{*「}その他」の記述:養子縁組した家族、学校の先生、グループホームの職員

8 現在、退所した施設等の人たちと話や相談をすることはあるか(複数回答可)

回答人数 19 (無回答 2)

選択	回答数	回答率	選択	回答数	
			困った時は、自分から施設等の人達に連絡す	7	
			ることがある		
			特に何もなくても、自分から施設等の人達に	0	
ある	15	15 78.9%	連絡することがある	8	
(N)	10		施設等の人達から、連絡をもらうことがある	11	
			施設等の人達から行事などに誘われること	15	
			がある	10	
			その他*	1	
			自分から施設等の人達に連絡したいが、忙し	1	
ない	4	4 21.0%	そうで連絡しづらい		
	4		話や相談をする必要がない	2	
			その他**	2	

*その他の記述:

・先輩にだるがらみされる

**その他の記述:

・したくない

9 今後の施設等の人達との関わり方について、どのように感じているか

回答人数 20 (無回答 1)

選択	回答数	回答率
いつでも話せるように関係性を保ちたい	10	50.0%
何かあった時に相談等ができるように関係性を保ちたい	4	20.0%
どちらとも言えない	4	20.0%
特に自分から関係性を保つために連絡しようとは思わない	0	0%
今後は関係性を保ちたくない	1	5.0%
その他*	2	10.0%

*「その他」の記述:

・乳児院でのことは覚えていない。里親からファミリーホームになったが、自分が里子とは知らず、18歳で告知され、縁組したので、父母として今も接している。

仕事(アルバイトを含む)についたことがある者(現在、仕事(アルバイトを含む)に ついている者も含む)が回答

10 仕事の中で、よかったこと(複数回答可)

回答人数	19
------	----

選択	回答数	回答率
仕事がうまくできたとき	10	52.6%
他の人に感謝されたとき	12	63. 2%
接客や営業などで、お客様とコミュニケーションを図れた	7	36.8%
とき		
上司や同僚とうまく人間関係を構築できていると感じると	8	42.1%
き		
仕事を通じて社会に貢献できていると感じるとき	1	5.3%
お金が貯まるとき	14	73.7%
その他	0	0%

11 仕事の中で、困ったこと(複数回答可)

回答人数	17
------	----

選択	回答数	回答率
仕事がうまくいかないとき	6 人	35.3%
苦情などを言われたとき	3 人	17.6%
接客や営業などで、お客様とコミュニケーションを図れな	5 人	29.4%
いとき		
上司や先輩とのコミュニケーションがうまくいかないとき	11 人	64.7%
休みがとりにくいとき	6人	35.3%
給料が少ない (安い) とき	10 人	58.8%
その他*	1人	5.9%

*「その他」の記述:

・体調や体質や気象のせいでどうしても迷惑をかけてしまう場面があり、そのために 申し訳なくなる。

現在、仕事(アルバイトを含む)についている者が回答

12 現在の仕事について、どのように考えているか

回答人数	16
------	----

選択	回答数	回答率
仕事が自分に合っており、継続をしていく	8人	50.0%
仕事が必ずしも自分に合っていないが、継続をしていく	3 人	18.8%
職場の人間関係などで苦労することもあるが、継続していく	3 人	18.8%
仕事が自分に合っておらず、転職を考えたい	0人	0%
職場の人間関係などで苦労しており、転職を考えたい	0人	0%
その他*	3 人	18.8%

*その他の記述:

- ・仕事は楽しくやっているが、収入や扶養の関係で転職を考えている
- ・4月から就職するため、今のアルバイトはやめる
- ・病院関連でいづらいため、転職を考えている

13 児童相談所の一時保護所で生活したこと

選択	人数	構成比
ある	14 人	73.7%
ない	4 人	21.1%
覚えていない	1人	5.3%
合計	19 人	100%

14 一時保護所の生活でよかったこと

(一時保護所で生活したことがあると答えた者のみ回答。複数回答可)

回答人数	14
凹合入釵	14

選択	回答数	回答率	選択	人数
			安心して生活することができた	9人
			生活を改善できた、規則正しい生活ができた	8人
			勉強をする時間ができた	5人
			たくさんの人と生活ができた、遊べた	8人
ある	49	92.5%	一時保護所の中で友達ができた	6人
			一時保護所の職員さんに話を聴いてもらえた	8人
			学校には行きたくなかったので、行けなくてよか	ا د
			った	3 人
			その他*	2 人
ない	4	7.5%		
合計	53		_	-

*「その他」の記述:

- ・もうちょっと自由に保護所で過ごしたかった
- ・ピアノなど挑戦させてもらえたのは楽しかった

15 一時保護所の生活で嫌だったこと、辛かったこと(複数回答可)

回答人数 14

選択	回答数	回答率	選択と記述	人数
ある	15	75.0%	 (1)知らない人との生活 ・常に人といなければならないこと ・秘密にしてほしかったことを共有すると了承を得ずに勝手に職員たちに共有された (2)一時保護所の決まりごと・ルール ・部屋生活しんどかった ・ルールが多すぎて会話がしづらい。一人になりたいときになれない。 ・人に触らない。個室対応などのルール。個室対応に関しては監禁と同じ。 ・時間決まりすぎ。カミソリ使えない。 ・何か問題があった時など、連帯責任により部屋に閉じ込められる居室対応は納得がいかない 	4人
			(3) 学校に行けなかったこと	3 人
			(4) その他外部との連絡が一切なくなること	1人
ない	5	25.0%		
合計	20		-	-

16 施設等に入所している間に教えてほしかったこと、支援してほしかったこと (複数回答可)

回答人数 18 (無回答 3)

選択	回答数	回答率
掃除や洗濯の方法	1	5.6%
料理(炊事)の方法	3	16.7%
金銭管理、銀行の利用方法	3	16.7%
人とのコミュニケーション、人間関係の作り方	5	27.8%
孤独感との付き合い方	6	33.3%
社会生活上の基本的なマナー・ルール	5	27.8%
相談支援機関の存在(困ったときにどこに相談	:きにどこに相談 4	
すればよいかなど)	4	
話し相手など気軽に交流できる場所や機会	5	27.8%
住宅に関する手続き関係(探し方、契約方法、	6	33.3%
家賃の支払い方法など)	O	əə. ə 70
経済的な援助に関すること		
(経済的に困ったときにどこに相談すればよ	3	16.7%
いか、お金の借り方など)		
その他*	4	22.2%

*その他の記述:

- ・施設に入所している間に自宅に帰省したかった
- ・一番最年長子どもが他の児童に威張っていた時、改善せず放置気味だった
- ・薬を飲んでいることを馬鹿にするような雰囲気が漂っていたことを何とかしてほし かった

17 就職活動を行う際に、施設等からどのような支援をしてほしかったか (就職した者のみ回答。複数回答可)

回答人数 7 (無回答 3)

選択	回答数	回答率
仕事に必要な知識、技術などを身につけるための手助けなど	1	14.3%
資格(運転免許や介護ヘルパーの資格など)取得のための手助け など	1	14.3%
能力や適性に合あった就職先のアドバイス	1	14.3%
仕事先との関係調整	0	0%
住まいの確保	3	42.9%
連帯保証人、身元保証人の支援	5	71.4%
その他	0	0%

18 進学するにあたって、施設等からどのような支援をしてほしかったか (進学した者のみ回答。複数回答可)

回答人数 8 (無回答 3)

選択	回答数	
進学に必要な学力などを身につけるための手助けなど	0	0%
進学を希望する上での手助けなど(あなたの希望を聞いて手助け をしてくれるなど)	3	37.5%
能力や適性にあった進学等のアドバイス	2	25.0%
奨学金等の紹介	0	0%
入学金、学費等の経済的支援	2	25.0%
住まいの確保	1	12.5%
連帯保証人、身元保証人の支援	0	0%
その他*	2	25.0%

*その他の記述:

- ・否定しない、適切なアドバイス
- ・してもらっているので大丈夫

19 施設等で生活している子どもたちには、施設の職員さん、里親さん、 児童相談所の人以外にも話を聞いてもらう仕組みがあります。 次のものについて、知っていたり、利用したりしたことはありますか。

1. 意見箱

選択	人数	構成比
(1)利用したことがある*	2	9.5%
(2)知っている	5	23.8%
(3)聞いたことはあるが、どのようなものかは知らない	5	23.8%
(4)知らない	7	33.3%
無回答	2	9.5%
合計	21	100%

*「(1)利用したことがある」の感想:

選択	人数	構成比
①満足している	1	50.0%
②わからない	1	50.0%
③不満がある	0	0%
④ そのほか	0	0%
合計	2	100%

2. かながわ子ども家庭 110 番相談 LINE

選択	人数	構成比
(1) 利用したことがある	0	0%
(2) 知っている	4	19.0%
(3)聞いたことはあるが、どのようなものかは知らない	4	19.0%
(4)知らない	11	52.4%
無回答	2	9.5%
合計	21	100%

3. アドボケイト

選択	人数	構成比
(1) 利用したことがある	0	0%
(2)知っている	3	14.3%
(3)聞いたことはあるが、どのようなものかは知らない	0	0%
(4)知らない	16	76.2%
無回答	2	9.5%
合計	21	100%

4. 第三者委員会

選択	人数	構成比
(1) 知っている	2	9.5%
(2)聞いたことはあるが、どのようなものかは知らない	8	38.1%
(3)知らない	9	42.9%
無回答	2	9.5%
合計	21	100%

5. 児童福祉審議会

選択	人数	構成比
(1) 知っている	0	0%
(2)聞いたことはあるが、どのようなものかは知らない	9	42.9%
(3)知らない	10	47.6%
無回答	2	9.5%
合計	21	100%

20 横須賀市は、施設等で生活していた皆さんの声を聞いて、施設等での生活をより良くするための計画を作ろうとしています。この計画について、意見を言いたいと思いますか。

選択	内容	人数	構成比
はい、ぜひ意見を言いたい		3 人	14.3%
意見は特にない		6人	28.6%
わからない		9 人	42.9%
そのほか	 ・退所した人からだけでなく、今入所しているこどもの意見を聞いてあげてほしい ・子どもたちの声をもっと聴いてほしい。エアコンを自由に使わせてあげてほしい。 ・施設になる職員をしっかり子どもに寄り添えるか、見て判断していただきたい 	3人	14.3%
計		21 人	100%

21 施設等を退所後、必要と思う支援について(自由記述)

回答人数	9
回答人数	

記述

- ・退所前に家事を練習できるタイミングがあったほうが良いと思う。退所後に連絡ができるように $1\sim2$ か月くらいは、対応ができるようにしてもらえたらうれしい。
- ・将来の人生設計、生活していくにあたっての教育や指導が必要だと思った
- ・時々施設の職員さんに会えたり、施設に遊びにいけることは必要だと感じた
- ・施設を退所後に住む場所や、高校在学中にアルバイトができないなどの理由があ り、お金を貯められなかった場合の市の対応(児相)が正直言ってとてもひどか ったのでそこの改善
- ・いつでもウェルカムな雰囲気で迎え入れること
- ・金銭面の支援。(アルバイトと一人暮らしと学業をしている人。全部やるのは大変)
- ・高校卒業後の進路を決めることが目的になっているように感じた。そうではなく、 その先の人生設計を一緒に考えるべきだと思った。
- ・わからない
- ・わかんない